

専門的・技術的分野における外国人材の受入れに関するタスクフォース幹事会（第2回）  
議事概要

日 時：平成30年3月7日（水）10:10～

場 所：合同庁舎8号館共用A会議室

出席者：住澤内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）〈議長〉、佐々木法務省大臣官房審議官（入国管理局担当）〈副議長〉、彦谷内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）、杉山内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）、古舘内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）、河西内閣府政策統括官（経済財政運営担当）付参事官（産業雇用担当）、高井警察庁刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策企画課企画官（※代理出席）、近江法務省入国管理局総務課企画室長（※代理出席）、高橋外務省領事局外国人課長、弓厚生労働省職業安定局雇用政策課長、赤松厚生労働省職業安定局外国人雇用対策課長、柴田厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室長、佐藤農林水産省経営局就農・女性課長、藤田水産庁企画課長、永井水産庁加工流通課長

（以下、オブザーバー）中原内閣官房日本経済再生総合事務局参事官、大津内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官、福田内閣府規制改革推進室参事官、塩見内閣府地方創生推進事務局参事官、風早総務省自治行政局地域政策課国際室長

1. 議事

各業種の現状に関するヒアリング

2. 配布資料

資料1 厚生労働省資料

資料2 農林水産省資料

3. 議事内容

- (1) 厚生労働省から、介護分野の現状について、説明があった。
- (2) 説明後、出席者から下記のような意見等があった。
  - ・ 介護業界における人手不足は、非常に深刻な状況である。
  - ・ 一定の専門性・技術を有する外国人材に対する現場でのニーズについては、現在も把握に努めているが、更にこれを進める必要がある。
  - ・ 外国人材を受け入れる際のコストを誰が負担するのかという点を検討し、制度として機能していく仕組みを構築する必要がある。
- (3) 続いて、農林水産省から、農業・漁業・水産加工業の各分野の現状について、それぞれ説明があった。
- (4) 説明後、出席者から下記のような意見等があった。
  - ・ 農業の更なる成長産業化のためには生産性向上に向けた取組も必要。
  - ・ 季節労働的要素等の、分野ごとの特性についても考慮が必要。

以 上